

継続的な価値創出

ERP効果の最大化を実現

# Business Application Customer Success Management (BA CSM)

多くの企業では、ERP導入後はシステムを安定稼働させることが中心になり、業務改善の振り返りが行われなため、期待効果を十分に発揮できていません。ERPの効果を最大化するためには、改善施策を確実に実行して定期的に評価すること、経営と現場の両方から課題を分析できる仕組みを整えることが不可欠です。

富士通は、従来ご提供していたAMSサービスに加えて、自動化・AIを活用した運用保守サービスの進化と定期的なアセスメントを通してお客様の業務課題を分析・改善し、お客様が本来達成したいことを支援します。

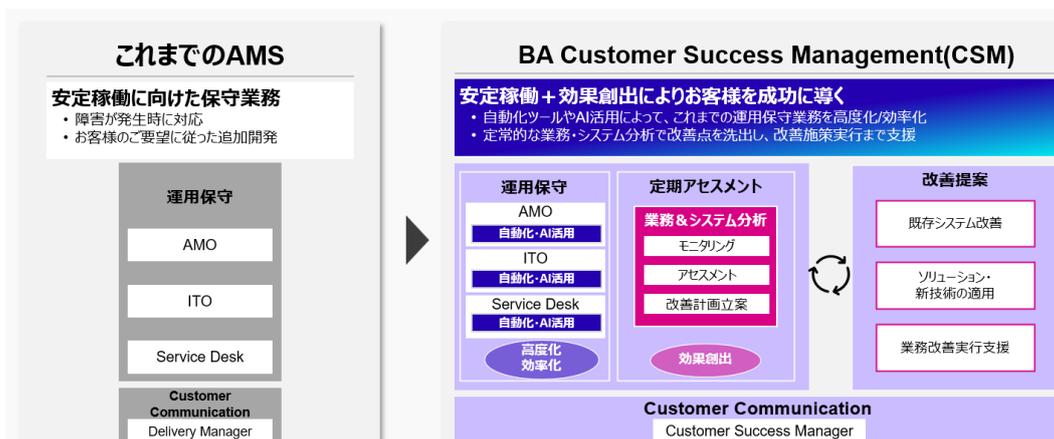


富士通のBA CSMが「安定稼働 + 効果創出」によりお客様を成功へと後押しします。

## 富士通 BA CSMの概要

BA CSMは、既存運用保守業務の効率化から事業拡大へのIT貢献まで各ステップに合わせてさまざまなご支援をします。

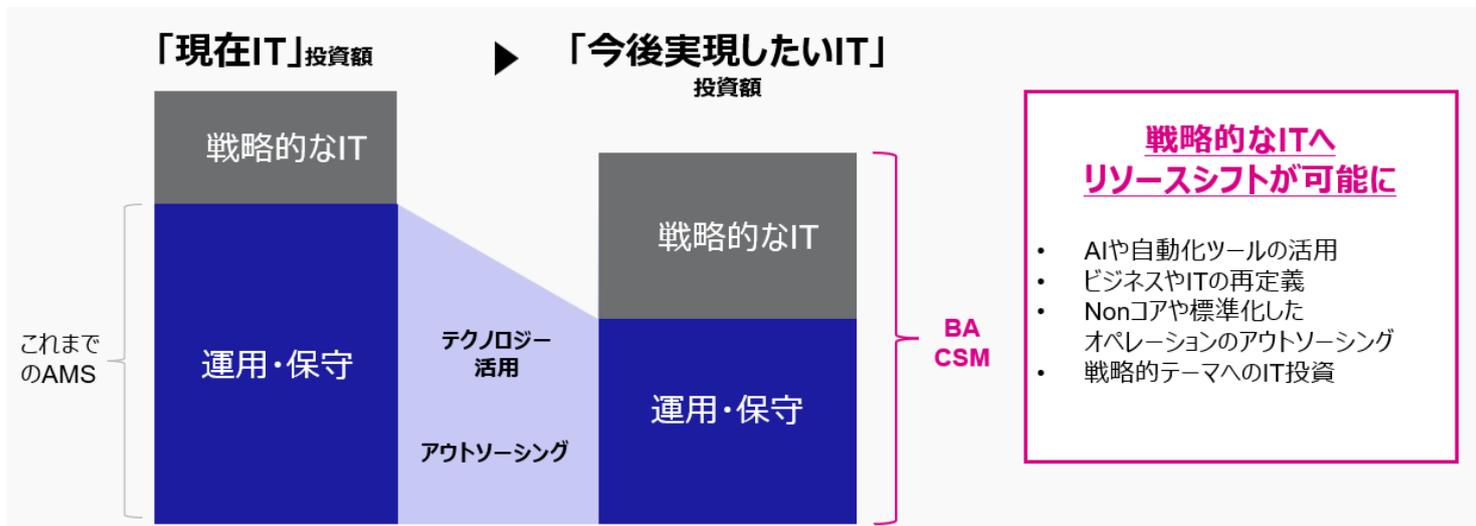
- 運用保守業務の自動化やAIを活用した効率化
- 可視化した課題をもとIT貢献テーマの検討
- 新しいソリューションの導入や既存システムの改修
- LoB(ビジネス部門)と連携し、課題解決や運用保守業務の負荷軽減による戦略的なIT投資へのシフト



## 富士通を選択するメリット

富士通のBA CSMサービスで、継続的な価値創出を実現します。

- 幅広い業界における運用保守の実績・ノウハウ
- 自動化・AIを活用した運用保守業務の効率化を図ることにより、運用保守投資額を削減し、戦略的なIT投資額へとシフト



## 富士通 BA CSMによる効果創出までのロードマップ

BA CSMは、既存運用保守業務の効率化～事業拡大へのIT貢献まで各ステップに合わせてさまざまなご支援をします。

- 運用保守業務の自動化やAIを活用した効率化
- 可視化した課題をもとIT貢献テーマの検討
- 新しいソリューションの導入や既存システムの改修
- LoB(ビジネス部門)と連携し、課題解決や運用保守業務の負荷軽減による戦略的なIT投資へのシフト



- SAP、SAPロゴ、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標または商標です。またその他の商標情報および通知については、<https://www.sap.com/copyright> をご覧ください。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示（(R)、TM）を付記していません。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque02101/073586/>

富士通株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー

